

県政だより

あきた 新時代

2 2004
月号

平成16年2月1日発行 第101号

[全戸配布広報紙]

編集・発行 / 秋田県情報公開課
〒010-8570
秋田市山王四丁目1番1号
☎018(860)1073
FAX 018(860)1072
sinjidai@mail2.pref.akita.jp

特集 男女共同参画 どうして帰来たか 秋田こしな んですか? 「公的個人認証サービス」がスタート



ぼくも手伝うよ!

横手市の子育て情報誌「おもちゃばこ」は、編集から製本まで8人のメンバーの手づくりで、子育ての情報がいっぱい。平成11年から年4回発行され、市内の図書館や児童館、スーパーなどで無料で配付されています。

この日は、冬号(第20号)の製本作業の日。子どもたちと一緒に、メンバーの心がこもった情報誌を完成させました。



どうして帰りたい秋田に しないんですか?

県外で暮らしている人のなかには、ふるさと秋田に「帰りたいけれど帰れない」という人がいます。



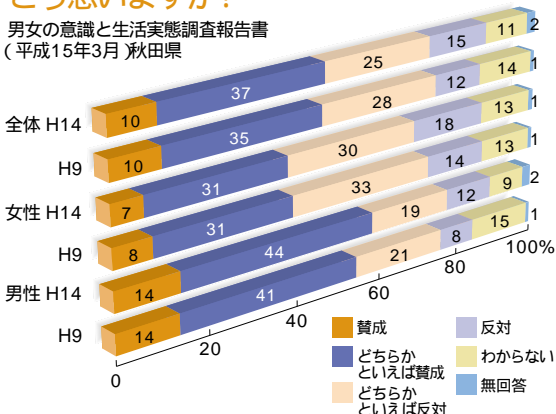
その理由として「職場や遊ぶ場所が少ないから」ということだけではなく、「男女の役割についての固定した意識や古くからの慣習が嫌で帰るのをためらう」ということもあるのではないのでしょうか。

自分自身だけでなく、パートナーや子どもたちと一緒に連れて「帰りたい秋田」にするために、変えたい、変えなければいけないのは何なのかを考え、身近なところから変えていく。そのことが男性も女性も等しく個性と能力を發揮できる社会、そして活力のある秋田の実現につながるのではないのでしょうか。

5年前とほとんど変わっていないんです。

「男は仕事、女は家庭」という考え方についてどう思いますか?

男女の意識と生活実態調査報告書
(平成15年3月 秋田県)



あきたF・F推進員になって思う

山寺秀明さん(天王町)にうかがいました。

男が親の介護をするなんて

妻の母が重度のリウマチのため私たちと生活をともにすることになり、介護という問題に直面しました。それまで、看護、介護は女性が担うものと考えていましたが、仕事を続けたい妻と自営業の私とで話し合った結果、時間が比較的自由になる私が介護を担当することになりました。最初は「なんで男のおれがそこまで」という思いも確かにありました。



山寺秀明さん

気持ちにも余裕が

F・F推進員の研修会などを通じて、家庭や地域での役割分担を決める時に、「性別にこだわることはないじゃないか」と思うようになり、介護をしても気持ちが楽になりました。心の幅が広がり、気持ちにも余裕ができたように感じます。

秋田を取り巻く環境が厳しくなる中で、男女の役割分担の意識がこれまでと同じでは、ますます秋田は元気がなくなってしまうのではないかと心配です。

あきたF・F推進員ってなに?

F・Fとは、男女フィフティーフィフティー (Fifty Fifty) の頭文字をとって名付けた造語です。F・F推進員は地域での男女共同参画を進めるためのリーダーとして活躍が期待されている方々です。現在47人が認定されています。

私のまわりの「帰れない秋田」

私のまわりでも、夫婦で秋田に帰ってきたけれど地域の慣習になじめず、2年程で都会へ戻った人がいます。

会合などで女性が積極的に何かをやらうとすると「生意気だ」とか「でしゃばって」とか言われる場面をよくみかけます。

そんな「帰れない秋田」を変えて、今こそ暮らしやすい地域にしなければならぬと訴えたいですね。

めざすところは?

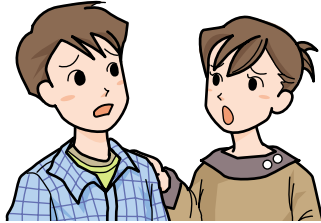
男女共同参画社会の最終目標は、「女に生まれてよかった」「男に生まれてよかった」と、それぞれが思えるようになること。人間としていたわり合い、お互いを認め合う気持ちで接することで、男とか女とかにこだわらなくてもよい社会が実現するのではないのでしょうか。

“こんな言葉、 こんなひとこま”

帰りたくない
秋田にしている

あきたF・F推進員の皆さんから、「帰りたくない秋田」にしていると思われるこんな言葉、こんな行動、を寄せていただきました。

あなたのまわりにも思いあたることはないでしょうか？「世間」とは私たち一人ひとりのこと。自分が変われば「世間」も変わられます。そのことをみんなで考えたいものです。



①「ヨメ」とが「オムコさん」という言葉が気になる。「もらわれて来た人」という感じがして不快。

- ② 会議の時の座長は男がやるべきという無言の圧力。
- ③ 学校のPTAで「接待は女性の仕事」という考えが自然な空気のように存在しており、役員の女性や役員の男性の妻は入学式などで来賓の接待をしている。
- ④ 長男だから「家業はおまえが継げ」「親の面倒を見る」というのは虫が良すぎる。
- ⑤ 孫の顔を見がてら遊びに来ていたしゅうとに、洗濯物干しをしている夫を見て「男にそんなことさせるな。みっともない!」と言われショックだった。
- ⑥ 「ゴミ捨て」「雪かき」「精米」...「男だから」という理由で用事を言いつけられるのは嫌だ。
- ⑦ 女性が町内会の会計に立候補しようとしたら「女は三役に入れない」と拒否された。また、会費の使い方に異議を唱えたら、「女のくせに」と意見を聴いてもらえなかった。
- ⑧ 農家に嫁いで30年。その間、農業をしながら嫁の私だけが祖父母の介護、現在は父の介護をしている。夫は口では「すまない」と言いながら、ほとんど手伝わない。

帰りたい秋田にしたい

県北(大館市)中央(秋田市)県南(横手市)の3カ所に「男女共同参画センター」があり、性別にとらわれない自分らしい生き方を応援しています。

ここでは、12月7日に行われた「男性ライフスタイルセミナー」の内容をご紹介します。



ワークショップの様子

地域から募ったメンバーが実行委員となって開かれたこのセミナー。パートナーや親子の会話などをテーマにした3つのワークショップ(参加型講座)と、育児休業体験をした男性講師による講演などが行われました。

こんな会話はありますか

ワークショップでは、次のような会話を例に、家庭でのコミュニケーションなどについて意見交換が行われました。

- 夫 朝めしまだだが？
- 妻 休みなんだがごはんの準備くらい手伝ってよ。
- 夫 なに！めし作るのはお前の仕事だべ。
- 妻 私だって、家事・育児で24時間労働やってんだがら。
- 夫 俺だって、毎日仕事で疲れてるんだ、おめだけでね。

育児は女性の仕事と思っていたけれど

読売新聞記者 竹之内知宣さんの講演から

『(育児休業をとって家にいると)電話もかかってこなくなり孤独でした。一番きつかったのは子育てや家事のため自分の時間がとれなくなったこと。でも、子どもの成長を日々実感できたということは、かけがえのない体験でした。』

竹之内さんの妻のひとこと
『夫の協力があつたことから、子育ては女の私だけが損をしているという思いがなくなり、子育てを積極的に楽しめるようになりました。』

竹之内知宣さん▶



「男性ライフスタイルセミナー」を開催してみた

「考えたこともない」から「んだなー」へ



北部男女共同参画センター長
佐藤つじ子さん

セミナーの開催に向けて、地域の企業などを回り参加を呼びかけました。最初は乗り気でなくても、男女共同参画を「どうやって共稼ぎできる社会をつくっていくか」という風に置き換えて説明したり、「(夫と妻の)どちらか一方だけが負担に感じるような慣習がいつまでも続くとしたら大変でしょう」と言う

「それもそうだなー」とうなずいてくれました。

「んだんだ」とすべては納得できなくても、とりあえず「んだなー」と認め合えるような状態をめざしたいです。

みんなが住みたい秋田、帰りたい秋田にするために、古くからある慣習を見直し、相手へのおもいやりの心を大切にしながら、男性と女性が一緒になって、よりよいパートナーシップを築いていきたいものです。

お問い合わせ 県男女共同参画課

TEL018(860)1555 FAX018(860)3895

ホームページ <http://www.pref.akita.jp/josei/danjo.htm>

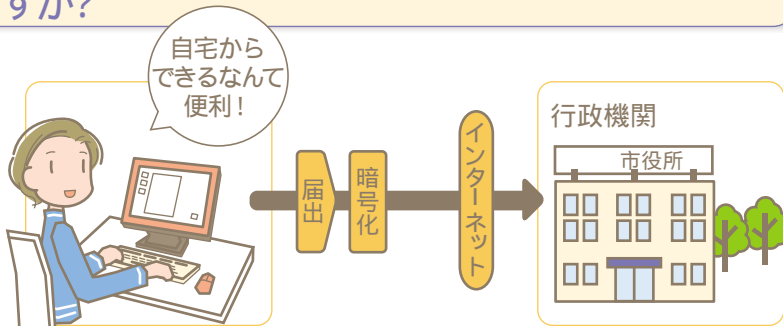
「公的個人認証サービス」がスタート

ICカード(住民基本台帳カードなど)を利用した「公的個人認証サービス」がスタートします。行政機関への申請や届出などの手続きが、自宅のパソコンから手軽に、安心して行えるようになります。

Q1 公的個人認証サービスって何ですか？

行政機関への各種申請や届出を、インターネットを利用して行うときに、他人になりすました申請や情報の改ざんを防ぐため、印鑑に代わる電子証明書などを、安い費用で提供するサービスです。

このサービスを利用することで、署名や押印が必要な申請や届出も、窓口に行くことなく、インターネットを利用して安心して行えるようになります。



Q2 このサービスを利用するには、どうすればいいの？

お住まいの市町村の窓口に、ICカード(住民基本台帳カードなど)と写真付きの公的証明書(免許証など)をお持ちになり、ICカードの中に電子証明書などを記録してもらうことで、利用できるようになります。



Q3 このサービスを利用できる手続きは？

「年金受給権者現況届」などの年金手続(2月を予定)や国税の申告(6月を予定)などで利用できるようになりますが、今後さらに対象を拡大していく予定です。

詳しい内容は、
県ホームページ「美の国あきたネット」で
ご覧いただけます。

お問い合わせ 県情報企画課または各市町村担当課
TEL018(860)4272 Eメールjoho@pref.akita.lg.jp
ホームページ<http://www.pref.akita.jp/system/index.html>



情報公開課にお寄せいただいた「おたより」の中から、心なごみ一言や県政に対するご意見、広報紙の感想などを紹介します。

「あきた新時代」は、秋田のいろいろなことが分かっておもしろいです。あと、中学生とかが楽しめそうな記事も載せてくれたらうれしいです。
(14歳・女性・男鹿市)

「子育て応援情報」は毎回とても参考になり、助かっています。母子家庭にとって大変ありがたく、感謝、感謝です。
(42歳・女性・横手市)

最近の消費者は、秋田の野菜を本当に欲しがります。消費者のためにも、秋田の農家の人には、いろいろな野菜や果物などを、がんばって作ってくれたらと思います。
(41歳・女性・井川町)

創刊第100号おめでとうございます。私が思い出すのは、平成11年頃の左にピンクの線がある広報紙です。とても懐かしく、思い出しながら読みました。
(40歳・女性・男鹿市)

「春夏秋冬こぼれ話」は、秋田にいても知らないような事を取り上げてくれ、いつも楽しみです。今回の秋田の「やまはげ」の話は、今まで知りませんでした。一度見てみたいです。
(63歳・男性・大曲市)

国際教養大学いよいよ開学ですね。語学力を身につけることも大切ですが、秋田県の大学として、県民が誇りに思う大学にしてほしいです。
(20歳・女性・天王町)

平成15年度

11月・12月補正予算の あらまし

補正額 -33億716万円

補正後の予算額 7,215億8,286万円

昨年度12月補正後予算と比べて3.3%の減

低温などの異常気象により被害を受けた農家への緊急対策として、11月臨時会で必要な予算を計上しました。

また、12月補正予算では、自殺防止に向けた対策や北東北3県の合同アンテナショップ開設の経費を計上したほか、給与改定に伴う職員の給与費などを減額しました。さらに、交通安全対策などを4月から円滑に実施できるように予算の手続きをしました。

心の健康づくり・自殺予防対策.....884万円

自殺予防のためのリーフレット(小冊子)を全世帯に配布するとともに、市町村などの相談員の研修を行います。

北東北3県大阪合同アンテナショップの開設.....7,863万円

関西圏における県産品の販路を拡大するため、北東北3県合同で大阪にアンテナショップを開設します。

(開設予定時期 平成16年5月)

アンテナショップ...消費者の購買動向を探るための小売店

低温などによる農業被害対策.....8,393万円

[資金の手当て]

被害農家が金融機関から借り入れた資金などの利子補給を行います。

[種子購入への助成]

収穫量30%以上の減収農家に対し、今年の作付けに必要な種子の購入費を助成します。

[被害農家の就労確保]

被害農家を雇用して市町村などが行う農道や農業用排水施設の整備事業に助成するとともに、県の事業として県営林の枝打ちなどを行い、被害農家に就労の場所を提供します。

県職員給与費等の減額.....-40億308万円

県人事委員会の勧告などにに基づき、職員の給与費などを減額しました。

お問い合わせ

県財政課 TEL 018(860)1101 ホームページ <http://www.pref.akita.jp/zaisei/>

みんなで秋田の「食」を守り、育てよう!!

秋田の
シリーズ Part. II

食

「特別栽培農産物認証制度」
新しくなりました
安心と信頼をお届けします!!

安全・安心な県産農産物をたくさんの方にお届けしようと、平成12年度から行っている「特別栽培農産物認証制度」が新しくなりました。

今回は、より分かりやすく、信頼性が高くなった新しい認証制度を紹介します。

1 「特別栽培農産物認証制度」ってなに?

県内の農産物の平均的な栽培方法よりも、農薬や化学肥料の使用回数・量を5割以上減らして栽培し、県の認証機関((社)秋田県農業公社)の審査に合格した農産物を「特別栽培農産物」として認証する制度です(米や大豆、野菜など43種類の農産物が対象です)。

2 より分かりやすく透明性の高い制度に

これまでは、県の平均的な栽培方法よりも、農薬と化学肥料のどちらかを5割以上減らしたものを「減農薬・減化学肥料栽培農作物」など8つの名称に区分し、表示してきました。

今回、こうした区分の分かりにくさを無くしたほか、基準をより厳しくし、公表することとしました。農薬、化学肥料の両方を5割以上減らして栽培した農産物とする。

8つの名称区分を無くし、認証された農産物すべてを「特別栽培農産物」と表示する。認証の基準などをホームページで公表する。

3 認証マークも一新

この制度がより親しまれるよう認証マークも一新します。秋田フキと秋田おぼこをイメージしたこのキャラクターは「特別栽培農産物をはじめ、「秋田ブランド」のPRに広く使われていきます。



(新しい認証マーク)

「特別栽培農産物」に認証された農産物は、県内各地のスーパーや小売店などで販売されています。このマークに注目して、安全・安心な県産農産物の消費をさらに拡大したいものです。

お問い合わせ 県流通経済課 TEL018(860)1764
ホームページ <http://www.pref.akita.jp/ryutukei/ninsyou/>

情報のひろば

募集

平成16年度県民オルガン奏者養成講座の受講生募集

アトリオン音楽ホールのパイプオルガンの魅力に触れながら、オルガン演奏に必要な知識や技術を学ぶ講座です。

募集人員 初級コース(約10人)

上級コース(若干名)

受講期間 各コースとも2年間

募集期間 3月19日(金)まで

審査オーディション 4月18日(日)

受講料 50,000円(1年間分)

⑤県総合生活文化会館

TEL018(836)7803

FAX018(836)7808

平成16年度インターネットアグリスクールの受講生募集

ホームページや電子メールなどを利用した農業の通信講座です。ご自分の都合に合わせて学ぶことができます。

詳しくはホームページをご覧ください。
対象 秋田県の農業に関心のある方や、新たに農業を始めたいと思ってる方

⑤県農業研修センター TEL0185(45)3113

<http://www.pref.akita.jp/komachi/school/index.html>

(「インターネットアグリ」で、検索エンジンからも検索できます)

「秋田県観光キャンペーンアシスタント」を募集しています

募集人数 5人(性別は問いません)

応募資格

高校生を除く満18歳以上の方

県内在住もしくは平成16年4月1日以降に在住予定の方

平成16年4月1日以降、2年間にわたって県内外の各種イベントに参加できる方(有職者の場合、勤務先の同意が必要)

応募締切 2月20日(金)

⑤社 秋田県観光連盟

TEL018(860)2267

FAX018(860)3916

お知らせ

所得税・贈与税・住民税の申告は期限内に

所得税・贈与税・住民税の申告期限は3月15日(月) 個人事業者の消費税・地方消費税の申告期限は3月31日(水)です。申告書は本人が記入して、郵送か窓口などでお早めにご提出ください。なお、納税は便利で安心な口座振替をご利用ください。

⑤最寄りの税務署、市町村の税務課

秋田南税務署・秋田北税務署からのお知らせ

秋田南税務署は、申告相談会場として「申告センター」を秋田県労働会館(秋田市中通)に開設しています。

開設期間 3月15日(月)までの平日

受付時間 9:00~12:00、13:00~16:00

平成15年分確定申告期間中は平日以外にも、申告センターと秋田北税務署では、2月22日(日)と2月29日(日)に限り申告の相談・申告書の受付を行います。

⑤秋田南税務署

TEL018(832)4121

秋田北税務署

TEL018(845)1161

「秋田スギの柱材」をプレゼントします

秋田スギの地産地消を進めるため、住宅を新築される方に、乾燥秋田スギの柱材を1戸あたり90本を上限として100戸分プレゼントします。

募集期間 3月1日(月)~3月19日(金)

⑤あきた県産材利用センター

TEL018(837)8095

県秋田スギ振興課

TEL018(860)1914

県立博物館のシンボルマークが決定しました

応募総数87点の中から成田早紀子さん(秋田市)の作品に決定しました。



県立博物館シンボルマーク

佳作には、大越陽子さん(天王町)と神保米雄さん(千葉県松戸市)の2点が選ばれました。

多数のご応募、ありがとうございました。

⑤県立博物館

TEL018(873)4121

<http://www.akita-c.ed.jp/>

%7Ehakubutu/symbolmark.htm

あなたのパソコンに「秋田の風景」を飾りませんか



秋田県総合観光サイト「あきたファン・ドットコム」では、パソコン

のデスクトップ用に4種類24枚の「秋田の風景」の壁紙カレンダーを作成しました。次のアドレスから無料でダウンロードできます。

⑤県観光課 TEL018(860)2266

http://www.akitafan.com/d_c/index.html

催し

埋蔵文化財発掘調査報告会が開かれます

今年度の発掘調査の成果を、スライドなどを使って分かりやすく発表します。



埋蔵文化財センターのマスコット、がんとくん

どなたでも入場できます。

日時 2月21日(土)13:00(受付12:00~)
2月22日(日)9:30(受付9:00~)

会場 能代市文化会館

(入場無料、託児サービスあり)

⑤県埋蔵文化財センター(北調査課)

TEL0186(62)9298

http://www.pref.akita.jp/gakusyu/maibun_hp/index2.htm

県立スケート場「スケート・サービスデー」

当日は無料の初心者教室も開かれます。

日時 2月7日(土) 3月13日(土)
9:30~19:00

滑走料 小・中学生無料(貸し靴は有料)

無料初心者教室 14:00~15:00

(対象5歳以上、15分前に場内放送あり)

⑤県立体育館管理事務所 TEL018(862)3782

FAX018(862)5801

県立体育館「スポーツを楽しむ日」

ランニング、バドミントン、卓球、バスケットボールなどが楽しめます。

健康・体力づくりにご活用ください。

日程 2月3、5、12、17、19、24、26日
3月9、11、16、18、23、25日

時間 17:00~20:00

使用料 一般220円、高校・大学生110円
小・中学生50円

⑤県立体育館管理事務所 TEL018(862)3782

FAX018(862)5801

テレビ

こちらお茶の間情報局

ABS 毎週日曜日11:00~11:15
 2月 1日 学校給食も地産地消で
 8日 地球温暖化防止のために
 15日 雪まつりで秋田を売り込め
 22日 所得税の確定申告はお早めに
 29日 北東北連携団体の紹介

秋田花まるっ

AKT 毎週月曜日21:54~22:00
 2月 2日 体験!トレーサビリティシステム
 9日 紙風船づくりに願いをこめて
 16日 寒さが命!干しもちづくり
 23日 オリジナル農産物加工品をつくろう

あきた東西南北

AAB 毎週土曜日9:30~9:45
 2月11日(祝)知事対談(10:30~10:55)
 プロスキーヤー・三浦雄一郎さん
 14日 ハチ公スノーレンジャー
 21日 まちむら探訪~天王町
 28日 技術開発最前線~県高度技研
 (7日は番組をお休みします)

ラジオ

県庁だより

ABS 月~金11:45~11:50
 モーニングスマイル
 エフエム秋田 毎週土曜日 8:30~8:55



広報の窓

~あなたの声を県政に生かしてみませんか~
県政モニターを募集します

県民参加の県政を進めるため、県の施策について提言や要望を寄せていただく「県政モニター」を募集します。

1 募集モニター

一般モニター 120人
 インターネットモニター 130人

2 主な仕事

県が行うアンケートや意見募集への協力
 モニター通信を通じて県政への提言・要望を寄せていただくこと

3 応募要件

一般モニター ... 県政に関心のある県内在住の満16歳以上(平成16年4月1日現在)の方(議員及び常勤の公務員は除く)
 インターネットモニター ... 一般モニターの要件のほか、個人の電子メールアドレスを有し、電子メールで通信ができる方(携帯電話での通信は除きます)

4 任期

平成16年4月(委嘱の日)から平成18年3月31日まで

5 応募期限

平成16年3月19日(金)
 (郵送の場合は当日消印有効)

6 応募方法・モニターの決定

応募方法

はがき、封書、ファクス、電子メールに次の事項を記入のうえ、応募してください。

氏名(ふりがな) 住所 電話番号 年齢
 性別 職業 希望するモニターの種類
 電子メールアドレス(インターネットモニター希望の方のみ) 応募動機及び県政で関心のあることがら(400字程度)

モニターの決定

各モニターは、応募申込書の内容や地域、年代などのバランスを考慮したうえで決定し、結果は4月中旬に、応募者全員にお知らせします。

7 応募・お問い合わせ先

県情報公開課広聴班
 〒010-8570(住所は不要)
 TEL 018(860)1071
 FAX 018(860)1072
 Eメール monitor@mail2.pref.akita.jp
 応募フォーム
<http://www.pref.akita.jp/soudan/monitor-bosyuu.html>

春夏秋冬
 こぼれ話

シリーズ59

文 小西 一三 / 絵 小西由紀子

見た目に似合わぬ優しい味。
 サメの刺身は冬が旬。



勝手口の外に設けられた「みんじゃ(水屋)」でサメを下ろす。魚などの下ごしらえには便利なスペースだ。

伊藤ヒデさん (76)

料理? やっぱり刺身が一番だね。下ろすだけで食べられるし...うちの父さんだば、一人で半身食べる時もあるけな

首都圏に住む友人にサメを刺身で食べると言うたら「えっ」とびっくりされたが、冬の秋田ではそう珍しい食べ物ではない。サメの刺身は、しっかりと食感ながらとろっとした脂がしみ出してくる感じで、「マグロの刺身よりうめえなあ」という人もいる程だ。

冬が旬のこのサメの種類はアブラツノサメで、体長は平均して一メートル前後と小さい。しかし、いかにもサメらしい凶暴そうな顔をしており、エメラルドグリーンの目が印象的だ。かつては魚屋の店頭から八タ八タがなくなると、代わって並べられるのがこのサメだった。店先の雪の上には、皮をむかれたサメが何本も並べられた様を今でもしっかりと覚えている。

一月中旬、水揚げされたばかりのサメを下ろして見せてくれたのは、仁賀保町平沢の伊藤ヒデさん。伊藤さんのお宅は底引き漁船の船主で、息子の重之さんは船長。出漁した日は自家用の魚を持ち帰る。この日はサメが大漁だった。

「私には普段は田んぼや畑に出てるもんだが、魚の料理は下手だもの」とヒデさんは謙遜するが、慣れた手つきでサメの皮をむいていく。ボクも二丁三回サメを下ろしたことがあるが、どうしても上手に皮をむくことができなかった。さすがヒデさんは浜の女。短時間で上手に刺身を造り上げた。

「私には造らねども、べつこつをこつこつと造る人もいるよ」とヒデさんが教えてくれた。これは刺身を造った後に残る頭と中骨を湯がき、骨に付いている身を手でこそぎ落とすようにして集め、四角い容器に入れて固めるといふもの。食べる時は適当な大きさに切つて、酢味噌をつけてな。これもおいしいもんだよ。サメに限らず、一匹の魚を無駄なく料理してきた昔の人たちの知恵にはほとほと感心させられる。

最近では街の魚屋さんが少なくなり、魚はスーパーなどで売られている切り身のパック詰めが主流。自宅の台所で魚を下ろせる人も、めっきり少なくなりました。

美しき水の郷あきた Country akita of beautiful water

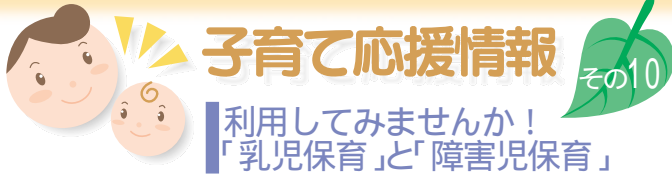
このページでは、農業や農村整備についての情報のほか、秋田の自然と風土、名水紀行、食文化、祭りなど、農村で培われた文化や伝統などを紹介しています。

また、各地域の旬な話題も、多彩な写真と一緒に紹介しており、見るだけでも楽しいサイトです。

「美の国あきたネット」の「おすすめサイト」からアクセスできますので、どうぞご利用ください。

ホームページ <http://www.pref.akita.jp/fpd/index.html>

お問い合わせ 県農山村振興課 TEL018(860)1856



子育て応援情報 その10

利用してみませんか！
「乳児保育」と「障害児保育」

県内の多くの保育所では、家庭で保育が出来ない方のため、0歳のお子さんをお預かりする「乳児保育」と、心や体に障害を持つお子さんをお預かりする「障害児保育（集団保育が可能な場合に限る）」を行っています。

詳しくは、各市町村の保育所担当課または県子育て支援課（TEL018-860-1343）までお問い合わせください

子育て応援キャンペーン「生まれてくれてありがとう」
ぜひ、見てね・聴いてね！

県は、子育てまっただ中のお父さんやお母さん、それを支える地域の方々の姿などを通じて、皆さんと一緒に子育てを考えていこうと、子育て応援キャンペーン「生まれてくれてありがとう」をテレビ・新聞・ラジオで展開します。

- テレビ(ABS) 2月 7日(土) 14:00~15:00
再放送は 3月20日(土) 14:00~15:00
- 新聞 秋田魁新報) 2月 7日(土) 朝刊
- ラジオ(FM秋田) 2月 7日~28日 毎週土曜日 15:55~16:00
再放送は 3月 6日~27日 毎週土曜日 15:55~16:00

クイズ

正解者の中から抽選で、10人の方にユフォーレ(遊学さんぼみち参照)の全館利用券(5枚綴り)をお贈りします。

問題 インターネット利用した行政機関への申請・届出が、安心して行えるサービスは何でしょう。(P4参照)

- (1) 安全通信サービス
- (2) 公的個人認証サービス
- (3) 行政ネットサービス

応募方法 答え、郵便番号、住所、氏名(読みがな)、年齢と本紙の感想などをお書きのうえ、〒010-8570県情報公開課クイズ係(住所は不要)あてお送りください。締め切りは2月25日(消印有効)。ハガキ、ファクス(018-860-1072)、Eメール(sinjidai@mail2.pref.akita.jp)でどうぞ(メールアドレスが変更になりましたので、お間違いのないようにしてください。)

12月号の正解は「1」北東北みらい債」でした。応募399通、うち正解395通の中から抽選で次の方々が当選されました。成田町枝さん(能代市)工藤嘉明さん(八森町)鎌田蘭子さん(昭和町)進藤サキ子さん、金谷有子さん、渡部真紀子さん(以上、秋田市)佐藤茂教さん(雄和町)鈴木美伊子さん(大曲市)高橋邦雄さん(千畑町)佐々木美和さん(湯沢市)

編集部から

家事や育児を手伝いたいという気持ちはあるものの、何かと理由をつけて妻に任せきりにしている当事者として、今回の山寺さんや竹之内さんのお話は、耳が痛いばかり。家事の手伝いや育児への参加など、少しずつでも自分の意識を変えていかなければと痛感しているところです。「年末年始にゴルフ」との話が聞こえてくるなど、雪も少なく、穏やかだった今年のお正月。しかし、自然は冬を忘れていません。寒の入りとともに本来の寒さが舞い戻り、ようやく冬らしくなってきました。これから県内各地で小正月行事が本番を迎えます。今年こそ、たくさんの冬祭りを体験したいと思っています。

遊学
さんぼみち

県立近代美術館

横手市赤坂 TEL018㉸ 33 ㉸855

企画展「美術館の眼・10年間の収集記録」

平成9年から平成11年までに収集された74点の中から、代表的な作品をご紹介します。

期間 2月12日(木)~4月11日(日)
午前9時30分~午後5時
(入館は午後4時30分まで)

観覧料 一般400円、学生300円、
小・中学生200円



福田豊四郎
「早苗曇り」(1930年)

ホームページ http://www.pref.akita.jp/gakusyu/public_html/index.html

県立農業科学館

大曲市内小友 TEL018㉸ 68 ㉸300

企画展「魅惑のアマリリス展」

八重、一重、小輪、大輪など、さまざまな品種のアマリリスを数多く展示します。

日時 2月17日(火)~3月7日(日)
午前9時30分~午後4時

入場料 無料

ホームページ <http://www.akita-c.ed.jp/mus-agri/>



県健康増進センター ユフォーレ

河辺郡河辺町三内 TEL01㉸ 884 ㉸111

温泉であつたか健康づくりはいかが？

11種類の温泉やトレーニングルームなどを備えたユフォーレでは、専門家による健康・体力づくりのアドバイスを受けられます。

営業時間 午前10時~午後9時

利用料金 大人(中学生以上)1,000円
小学生以下 500円

(入浴休憩のみ 大人500円、小学生250円)

2月3~5日は定休日。

ホームページ <http://www7.ocn.ne.jp/yufore/>

県政だより「あきた新時代」は県内全世帯にお届けしています。ご近所などで配達されない方がおられましたら、県情報公開課までお知らせください。また、ご感想などをお待ちしています。

県政だより「あきた新時代」は県のホームページ「美の国あきたネット」で紹介しています。

アドレスは、<http://www.pref.akita.jp/>

県政だより「あきた新時代」は、点字版、音読テープ版も発行しています。ご希望の方は、県情報公開課までお知らせください。



県人口 1,166,597人 (-370)
男 552,020人 (-206)
女 614,577人 (-164)
世帯数 396,846世帯(+136)

(平成15年12月1日現在の推計値。カッコ内は前月比) 古紙配合率100%再生紙を使用しています

